

## 終業式



## 1 学期が終わりました！よ…

今日、1 学期終業式を無事迎えることができました。あわせて、昨日、いよいよ近畿も梅雨明けして本格的な夏がはじまりました。

今年は、年度当初から「定時退勤日」を設けたり、「週時数を変更」したり、等々様々な変化がありました。皆様方のご理解、ご協力のお陰でこれらの取り組みは少しずつですが、定着していています。

また、先日は市教委からの「夏季休業中の学校閉庁日」の協力のお願いのプリントを配布させていただきました。さらに、本日付けで「始業式時程短縮について」のプリントも配布させていただいたところです。これらの取り組みの目的は、子どもたちの指導ために確かな時間を確保し、これまで以上に子どもたち一人ひとりの実態に即したきめ細かな指導を丁寧におこなうことです。

本校では、算数を中心として、3・4 年生、5・6 年生に少人数指導の先生が配置され担任と連携しながら単元内容によっては T T (ティームティーチング)、或いは分割授業、習熟度別指導(この形態については 2 学期から取り組み始めます)をおこなっていますが、この指導のために担任との打合せや日々の課題の準備、学校の研究体制の中で、この少人数指導をどのように位置付けて効果的に実施していくのかを関係の先生方で意見交換しながら検討していく等々、実際の授業の何倍もの時間が必要になってきます。(実際の取り組み内容については、少人数担当の先生から発行されている「少人数だより」をご覧ください)

また、それだけではありません。学年での行事(校外学習や総合的な時間を使った独自の取り組みなど)や外部の人を招いて特別な授業(例えば環境教育やキャリア教育など)を行うためには、事前の打合せをや日程調整をふくめ、1 時間の授業を実施するためには綿密に先生たちが計画を立て、子どもたちの実態に即して行っていく必要があります。

これらは一例ですが、こういった取り組みが積み重なっていき、はじめて子どもたちの「深い理解、認識」につながるような授業が展開されるのです。地道に継続していく中で、少しずつではありますが、その効果は子どもたちの学習の結果として表れていくのです。

重ねて書きますが、今年度実施している学校体制としての様々な変更は、今書いてきたような「子どもたちへのよりきめ細かな指導」のための時間をつくり出すための手段のひとつであるということにどうかご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

夏休みの間、どうか子どもたちをよろしく願いいたします。2 学期始業式(8 月 25 日)には全員がひとまわり大きく成長して元気な顔をみせてくれることを楽しみにしています！！

## ☆☆☆ 「学校閉庁日」のこと…

すでにお渡ししました市教委からのプリントにありましたように、今年から 8 月 12 日、13 日、14 日、15 日は学校閉庁日とし、学校は休業となります。今年については、12 日、13 日が土曜、日曜なので 14 日、15 日についてが学校閉庁日となります。

## ☆☆☆ 2 学期始業式(8 月 25 日)の短縮のこと…

2 学期始業式(8 月 25 日)は下校時刻を早めます。下校は全学年とも 12 時としますのでご予約ください。なお、終業式については 2 学期終業式から下校時刻をはやめますが、具体的な時刻等については、2 学期にお知らせします。

## ☆☆☆ AAE 活動犬「レイ君」のこと…

1 学期はありがとうございました！ レイ君を子どもたちがしっかりと受け入れてくれてレイ君も学校に登校する日は朝から、すごくテンションが高いです。(いわゆる人間でいう「うきうき」といったところでしょうか)

下校時に門のところにいると、保護者の方もわざわざそばに来られて撫でてくださる方もいてありがとうございます！夏休みも 7 月 25 日の高学年対象の図書館イベントには「犬博士クイズ」の特別ゲスト(?)としてアシスタントをしてもらおう予定です。それ以外の日も登校していることもあります。2 学期は、子どもたちの声や、お家のかたからのご意見もいただきながら新しい活動ができればと考えています！



To be continued (次号に続きます)